

平成 30 年 2 月定例記者会見

【2月2日(金)午前11時／4階特別会議室】

会見項目

- 1 第6回宮古市新加工品コンクールについて (産業支援センター)
- 2 宮古市産業支援フォーラムについて (産業支援センター)
- 3 第3回インバウンドセミナーについて (観光港湾課)
- 4 第16回宮古毛ガニ祭りについて (観光港湾課)
- 5 みやこ復興寄席について (文化課)
- 6 佐渡裕&スーパーキッズ・オーケストラ 2018 東日本大震災復興祈念演奏活動
「〃〃〃〃のビタミン、プロジェクト in 宮古」(仮称)について (文化課)

会見内容

別紙資料1～6のとおり。

記者との質疑

I B C 岩手放送記者

資料4の毛ガニ祭りについて、例年と違うところがあれば教えてください。

市長

昨年までは2月下旬に行っていましたが、3月に時期をずらしました。また、観光船が修理中のため、シャトル遊覧船を中止としました。そのほかについては例年と同じ内容で行われます。

I B C 岩手放送記者

資料1の新加工品コンクールは、例年取材していますが、参加事業者に何か(コンクール実施後の)メリットがあれば、参加数も増えるのではないかと考えたりするのですが、今後の展開で何か考えていることはありますか。

市長

花巻空港の県物産展示コーナーで紹介してもらっていますが、もっとPRできる方法がないか、考えていきたいと思います。

I B C 岩手放送記者

市では経済部門の底上げを重要視しているという感じを受けていますが、市の体制、組織の見直しは考えていらっしゃいますか。

市長

時代や状況に合った組織の見直しは考えていかなければならないと思っています。産業の面、子育ての面をはじめ、市民の方々がわかりやすく、職員も働きやすい組織の在り方を検討しています。

岩手日報記者

3月11日に宮古で行われる県主催の東日本大震災合同追悼式は、従来、市が行ってきた追悼式とは変わるのでしょうか。特に、市では昨年、ご遺族の感情に配慮して「遺族代表あいさつ」を見合わせましたが、今回はどうなりますか。

市長

県がやってきた追悼式、市がやっていた追悼式が、大きく変わることはありません。「遺族代表あいさつ」をいただくかどうかは、被災された方々の気持ちを理解したうえで考えていきます。今回は県と合同ですので、県と協議したうえで決めることとなります。

読売新聞記者

たろちゃんハウスもグリーンピアの応急仮設住宅も、無くなりつつありますが、集積していたものが無くなることについて、どう受け止めていますか。

市長

仮設から本設に移って、住んでいた人たちが自立する方向に進んでいるということを受け止めています。応急仮設住宅の取り壊しは計画どおり粛々と進めていきます。たろちゃんハウスについてはニーズ等を含め対応を考えていきます。また、市内の応急仮設住宅は徐々に集約して解体して無くする方向に進んでいます。これからの生活がしっかりできるような街にしていく時期だと思いますから、そういうところに力を入れていきたいと思っています。

読売新聞記者

これからの生活がしっかりできる状態にするため、具体的には何かお考えでしょうか。

市長

被災者が自分の恒久的な住宅をどこに求めるのか、意向を把握し、それに対して市が支援することが一つ。また、しっかり生活できるようにするためには仕事が充実していることが大事だと思いますので、業績の回復が思わしくない業種があれば何か手立てを考えていく必要があると思っています。

資料 1 第 6 回宮古市新加工品コンクールについて

趣旨 ・ 目的	農林水産物の利用拡大に向け品質及び認知度向上を図るため開催。 優れた加工品を表彰するほか、情報発信により消費拡大につなげる。
日時	2月8日(木) 午後1時30分～4時
場所	シートピアなあと
主催	宮古市
内容	<p>■対象者 市内に主たる事業所を持つ食品製造事業者など</p> <p>■対象品 市内で水揚げ、生産された農林水産物を使用した加工品で、平成27年以降に開発されたものであること</p> <p>■出品数 10社29品</p> <p>■表 彰 最優秀賞1点、優秀賞2点（水産加工品の部、その他の部）</p> <p>■スケジュール</p> <p>13:30～ 開会</p> <p>13:40～ 審査</p> <p>15:10～ 集計・審議</p> <p>15:40～ 審査結果発表・表彰</p>
特記事項	◎審査員は5人。
問い合わせ	市産業支援センター 産業支援係（☎68-9092）

資料2 宮古市産業支援フォーラムについて

趣旨 ・ 目的	宮古市産業支援センター設立後、開催しているフォーラム。 今回は海外販路の現状と、平成30年6月の宮蘭フェリー就航を見据えた新たな販路について、企業・事業者の皆様と学ぶもの。
日時	2月21日(水) 午後3時～6時
場所	宮古ホテル沢田屋
主催	宮古市
内容	<p>■テーマ 販路開拓・拡大へのステップ</p> <p>■内 容</p> <p>◆講演① 15:20～15:50 (30分) 「中小企業の海外展開とジェトロの取り組みについて」 ジェトロ盛岡 <small>ふじもとひろあき</small> 藤本 拓晶氏</p> <p>◆情報提供 15:50～16:05 (15分) 「輸出力強化事業の紹介」 岩手県産業経済交流課 <small>すずきとおる</small> 鈴木 亨氏</p> <p>◆講演② 16:20～16:50 (30分) 「宮蘭フェリー航路 ～交流から販路～」 室蘭市総務課 <small>ほんのやすのぶ</small> 本野 泰伸氏</p> <p>◆講演③ 16:50～17:50 (60分) 「ヒット商品の作り方」(仮題) 岩手県産業創造アドバイザー <small>かない たけし</small> 金井 毅氏 (株)電通ビジネスクリエーションセンターEXECUTIVE DIRECTOR)</p>
特記事項	<p>◎宮古市内及び宮古広域圏内に開催案内する。</p> <p>◎聴講者は100人を想定。</p> <p>◎フォーラム終了後、希望者による交流会(会費制)を開催する。</p>
問い合わせ	市産業支援センター 産業支援係 (☎68-9092)

資料3 第3回インバウンドセミナーについて

趣旨・目的	インバウンド誘致に係る機運を高めるため、全3回にわたる「インバウンドセミナー」を開催しており、今回が3回目。現状と課題について認識を深めることを目的とする。
日時	3月2日(金) 午後2時～4時
場所	市役所分庁舎3階 大会議室
主催	宮古市
内容	<p>■第3回目の今回は、「観光通訳ボランティア」について、講演とワークショップを行う。</p> <p>◆テーマ「外国人観光客に宮古を楽しんでもらおう！」</p> <p>◆第1部 講演 (14:10～15:00) 講師：岩手ひらいずみ通訳・ガイドの会 全国通訳案内士 河田裕子 (かわた ひろこ) 氏</p> <p>◆第2部 ワークショップ (15:10～16:00) 外国人観光客へのPR方法、受入の際の課題や解決策などを話し合う。 ※ワークショップの参加者は、事前申し込み時に参加希望を募る</p>
特記事項	<p>◎入場無料</p> <p>◎定員100人</p> <p>◎事前申し込みが必要 (申し込み締め切り：2月23日(金)) 申込先：宮古市国際交流協会 (☎62-3534、FAX62-7030)</p> <p>◎第1回 (H29.8.21) 参加者数 84人 第2回 (H29.12.21) 参加者数 90人</p>
問い合わせ	市観光港湾課 もてなし観光係 (☎68-9091)

資料4 第16回宮古毛ガニ祭りについて

趣旨・目的	宮古毛ガニ祭りを通じて、「宮古の毛ガニ」をPRし、販路や消費拡大及び、冬期の観光客誘客を図る。
日時	3月4日(日) 午前9時30分～午後2時
場所	宮古市魚市場特設会場
主催	一般社団法人宮古観光文化交流協会
内容	<p>主なイベント内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆毛ガニの一本釣り (先着200人) 参加料＝小学生以下 1000 円、 大人 (中学生以上) 1500 円 ◆毛ガニ^{おおなべ}大鍋お振る舞い (先着300人) アツアツの毛ガニ汁を300食限定でお振る舞い ◆輪投げで毛ガニをゲット 参加料＝小学生以下 300 円、 大人 (中学生以上) 500 円 ◆宮古市観光親善大使・小田代直子さんや神風^{しんぷう}宮古流星海、MOP Sによるステージショー
特記事項	◎宮古駅と会場を結ぶ無料シャトルバスを運行する。
問い合わせ	一般社団法人宮古観光文化交流協会 (☎62-3534)

資料5 みやこ復興寄席について

趣旨・目的	<p>平成24年度に、公益社団法人日本芸能実演家団体協議会と締結した「宮古市における文化芸術による復興推進に関する協定」により開催するもの。今回で6回目。</p> <p>文化庁「文化芸術創造活用プラットフォーム形成事業」補助金を活用。</p>
日時	<p>3月17日(土) 午後2時～4時 (開場は午後1時15分)</p>
場所	<p>宮古市民文化会館 中ホール</p>
主催など	<p>【主催】宮古市・宮古市教育委員会 【企画・制作】公益社団法人日本芸能実演家団体協議会</p>
内容	<p>出演者</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆三遊亭^{きんば}金馬さん (落語) ◆三笑亭^{ゆめまる}夢丸さん (落語) ◆三遊亭ときんさん (落語) ◆六華亭遊花さん (落語) ◆K Y O K O^{キョーコ}さん^{わづま} (和妻 ※和風マジック) ◆ザ・ニュースペーパーさん (コント)
特記事項	<p>◎入場料は、一般1000円、高校生以下500円。全席自由。</p> <p>◎チケットは、市民文化会館、市役所生協、各総合事務所などで、2月14日から販売予定。</p> <p>◎出演者による、落語・和風マジックのワークショップ(体験教室)を開催。</p> <p>◎宮古駅と市民文化会館を結ぶシャトルバスを運行。</p>
問い合わせ	<p>市教育委員会 文化課 文化係 (☎65-7526)</p>

資料 6

佐渡裕&スーパーキッズ・オーケストラ 2018

東日本大震災復興祈念演奏活動

「“こころのビタミン” プロジェクト in 宮古」(仮称) について

趣旨・目的	世界的指揮者・佐渡裕さんと、兵庫県立芸術文化センターを拠点に活動するスーパーキッズ・オーケストラによるコンサート。東日本大震災被災地の復興支援を目的に毎年被災地で開催され、宮古市での開催は平成 28 年 4 月、平成 29 年 4 月に続き 3 回目。
日時	4 月 1 日(日) 午後 3 時～5 時 (開場は午後 2 時)
場所	宮古市民文化会館 大ホール
主催	宮古市 宮古市教育委員会 兵庫県立芸術文化センター 特定非営利活動法人いわてアートサポートセンター (市民文化会館指定管理者)
内容	■出演者 ◆指揮：佐渡裕 (さど ゆたか) 氏 ◆演奏：スーパーキッズ・オーケストラ ■第 1 部 (15:00～16:00) 佐渡氏による市内児童生徒の吹奏楽クリニック (公開指導) ■第 2 部 (16:15～17:00) 佐渡裕&スーパーキッズ・オーケストラ公演 市内児童生徒と、吹奏楽・合唱の共演
特記事項	◎入場無料 (整理券が必要・全席自由) ◎広報 3 月 1 日号に開催チラシを折り込み、住民に周知する。
問い合わせ	市教育委員会 文化課 文化係 (☎ 6 5 - 7 5 2 6)